

【東京】 東京大学泌尿器科

ようこそ、東大ウロへ!!

東京大学泌尿器科は大正15年(1926年)に皮膚科より独立、現在の久米教授は9代目に当たります。長い歴史を持つ医局ですが、我々は常に成長し続けています。関連病院もローテーターも毎年増え続けています。和気あいあいとした雰囲気、とても働きやすく、経験も積める「活気のある」医局です。

東大病院泌尿器科について

東大病院泌尿器科の病床数は47床です。教授1名、講師5名を含めて全体で22名が勤務しています。泌尿器科の手術枠は月曜日から金曜日まであり、合計9列あります。病院にはロボットが2台あり、泌尿器科は週4日手術を行っています。さらに2020年7月には東大医学研究所(以下、医科研)にもロボットが導入され、同時に泌尿器科が新設されました。現在では東大病院と医科研病院は協力しながら臨床業務を進めています。

2021年の東大病院の手術件数は1812件で医科研病院を合わせると2,071件でした。ロボット手術は東大病院で188件、全体では218件でした(前立腺全摘は121件)。

東大泌尿器科関連病院について

東大泌尿器科がローテーターを派遣している病院には表に示す28病院のほか、千葉大学の関連施設ですが、済生会宇都宮病院、千葉県がんセンターが含まれています。また自治医科大学、杏林大学、帝京大学とも人事交流があります。ほとんどの病院が都内もしくは東京近郊の病院です。現在、これらの病院で勤務する医局員は158人にもなっています。表には出ませんが、現在常勤医の派遣を検討している病院もいくつかあります。

2021年の東大関連病院全体での手術件数は19,420件でした。ロボット手術は全体で1,560件行われています(前立腺全摘は1,160件)。

この様に、東大泌尿器科関連病院では非常に多くの手術が行われています。多くの手術経験を積むには最良の環境と言えます。もちろん手術だけでなく貴重な臨床経験もできますし、症例が豊富という意味では、質の高い臨床研究を進めて行くことが可能になります。

入局後の進路について

入局後は東大プログラム関連病院をローテートします。ただし入局者が多く枠を超えてしまうときなどは、自治医科大学、杏林大学、帝京大学のプログラムでお願いしていますが、各大学に一定期間務めていただくほかは、できるだけ東大の関連病院をローテートすることにしています。入局者の出身大学ですが、東大卒業生は全体の数%程度で、大半は他大学出身者です。

専門医を取得後は1-2年間さらなる研鑽を積んでいただいた後に大学院進学を勧めています。ただし実際に大学院に進まれる方は全体の2-3割程度です。大学院進学後は4年間研究に専従していただくこととなりますが、ほとんどは他の研究室にお願いしています。上記のように手術症例が多いので、臨床検体を用いた

研究は有利に進めることができます。また教室では手術検体を液体窒素に保存するシステムも確立しているので、過去に手術を行った症例も加えることが可能です。

大学院に進学しない方も、進学し学位を取得した方も、同様に関連病院をローテートしていただきます。学位を取得した方は東大病院などの大学病院を中心にローテートする傾向があります。最終的には、関連病院の責任者になる方、開業される方など進路は様々です。しかし、医局としてはどのような進路を選ばれるにしても全面的にサポートしています。

病院見学について

東大泌尿器科ではいつでも病院見学を受け入れています。医局長(人事) 秋山佳之(2023年4月からは亀井潤)までメールもしくは電話などご連絡下さい。

また医局の詳細は当教室のホームページ(<https://square.umin.ac.jp/UT-urology/>)をご覧ください。

連絡先

東大泌尿器科医局(直通)

TEL 03-5800-8753

FAX 03-5800-8917

医局長(人事) 秋山佳之

(2023年4月からは亀井潤)

メール uro.jinji@gmail.com

医局長(事務) 田口慧

メール uro.ikyoku@gmail.com

表 関連病院一覧

三井記念病院
東京通信病院
三楽病院
虎の門病院
東京大学医学研究所附属病院
国立国際医療研究センター
日本赤十字社医療センター
NTT東日本関東病院
東京警察病院
東京都立墨東病院
同愛記念病院
柳原病院
東京都健康長寿医療センター
あそか病院
武蔵野赤十字病院
東京都立多摩総合医療センター
青梅市立総合病院
新松戸中央総合病院
新東京病院
千葉徳洲会病院
埼玉メディカルセンター
みさと健和病院
八潮中央総合病院
名戸ヶ谷病院
関東労災病院
藤枝市立総合病院
焼津市立総合病院
キッコーマン総合病院*

*:2023年4月より常勤医派遣予定

